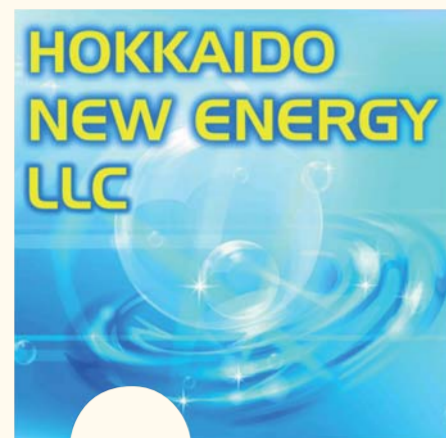


農業の取組

事業者



合同会社北海道新エネルギー事業組合

北海道標津郡中標津町字開陽1360-4

<http://hokkaido-newene.co.jp/>

担当者からのコメント

J-クレジット制度の取組は、大変素晴らしい取組であると思っております。まずは、制度の内容や取組そのものを地域の皆様に知っていただくことが大切であり、制度の啓発と実際の取組を地域全体で実施していくことが必須であると思っております。

合同会社北海道新エネルギー事業組合 代表社員組合長 寺端 祐介

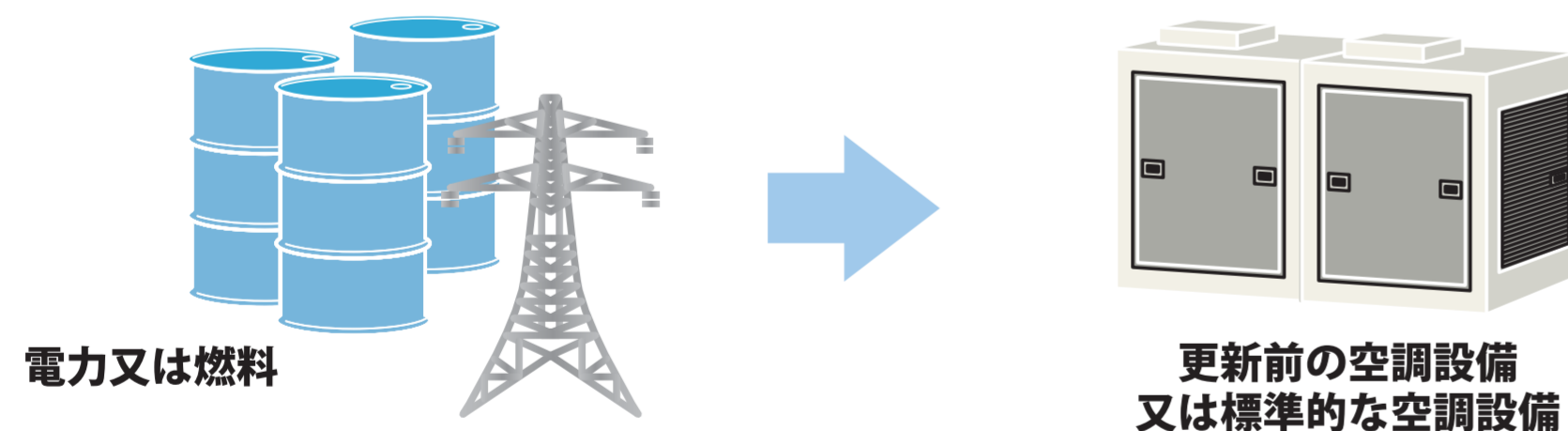


プロジェクトのイメージ

EN-S-004 空調設備の導入

【削減方法】 効率のよい空調設備を導入することにより、電力等の使用量を削減する。

ベースライン



プロジェクト実施後



ビニールハウスにおけるヒートポンプの導入

J-クレジット創出

ビニールハウスの暖房に、従来の標準的な灯油焚温風暖房機と併用して、ヒートポンプを導入しました。これによりCO₂排出量を年間約20 t 削減できる見込みです。(2013年度の灯油費用を半分に削減)



ヒートポンプを導入したビニールハウス



ヒートポンプと灯油焚温風暖房機

プロジェクトのポイント

環境配慮システムによるエコ野菜の栽培、高齢者や障害者の雇用、施設の一般公開や学校教育研修の受入れなど、地域活性化を目指した環境貢献を町全体で取り組んでいきます。



2014年12月時点